

— 行政改革推進プラン（第6次） 令和5年度効果額 —

計画期間：令和5年度～令和9年度

歳入		R5	R5～R9
取組項目	内容	上段：単年度効果額（千円） 下段：説明、内訳等	累積効果額（千円）
■自主財源の確保	残骨灰の処理業務委託の見直し	35, 774	35, 774
		・ 残骨灰から排出される有価物の売却収益	
	ネーミングライツの活用	46, 313	46, 313
		・ ホルトホール大分等、ネーミングライツ導入7施設における年間のネーミングライツ料 ※関崎海星館はR5. 7月～	
	広告料事業収入等の確保	15, 926	15, 926
		・ 庁舎内広告、納税通知書等に係る広告料収入	
	公有財産の売却及び有償貸付の促進	961, 738	961, 738
		・ 市有地売却収入 842, 304千円 ・ 市有地貸付収入 119, 434千円	
	ふるさと納税制度の活用	507, 264	507, 264
		・ 個人版ふるさと納税 497, 254千円 （必要経費（567, 462千円）を除いた額） ・ 企業版ふるさと納税 10, 010千円	
■地方創生等に係る国補助金等の活用	デジタル田園都市国家構想交付金の活用	62, 233	62, 233
		・ デジタル実装タイプ(5事業) 42, 465千円 ・ 地方創生推進タイプ(3事業) 19, 768千円	
	都市構造再編集中支援事業費補助金の活用	19, 895	19, 895
		・ 大分市中心市街地地区 8, 700千円 ・ 大友氏遺跡歴史公園周辺地区 2, 595千円 ・ 鶴崎地区 8, 600千円	
	合 計	1, 649, 143	1, 649, 143

— 行政改革推進プラン（第6次） 令和5年度効果額 —

計画期間：令和5年度～令和9年度

歳出		R5	R5～R9
取組項目	内容	上段：単年度効果額（千円） 下段：説明、内訳等	累積効果額（千円）
■市民満足度の把握と活用	各施策に対する市民の意識調査の手法見直し	113	113
		・大分市民意識調査票の調査項目の整理に伴うページ数削減	
■その他DXに伴う業務フローの抜本的見直し	RPA及びAI-OCRの導入	906	906
		・RPA及びAI-OCRの導入に伴う職員の時間外勤務等縮減に伴う効果額	
■民間活力の活用	民間プールを活用した水泳授業の実施	1,424	1,424
		・実施校：金池小、東植田小	
■効率的な予算編成に向けた改革	事務事業の見直し	730,005	730,005
		・令和6年度当初予算編成時の事業見直し（32事業）に伴う削減効果見込み額	
■ライフサイクルコストを踏まえたコスト削減	民間活力を活用した効率的な施設整備・運営	285,085	285,085
		・施設の建設・運営等にPPP/PFI手法等を活用したことに伴う効果額（荷揚複合公共施設、新環境センター、大在東小など）	
	計画的保全による公共施設等の長寿命化	29,784	29,784
		・大分市公営住宅等長寿命化計画による市営住宅の集約化 ・教育施設、橋梁等の計画的な長寿命化	
■業務執行方式の見直し	学校主事業務の見直し	5,161	5,161
		・2018年4月より市内4エリアに拠点校（学校主事事務支援室）を設置し、エリア内の学校主事への支援・指導体制を整備	
■公営企業における健全運営の推進	公共ますへの早期接続の促進	14,865	14,865
		・公共下水道接続促進による使用料の増	
	他の公共工事との同時施工	95,828	95,828
		・公共工事同時施工により削減できた路面復旧費	
■職員配置と給与水準の適正化	給与水準の適正化	120,000	120,000
		・職員給料カット、退職手当調整率引下げ	
	合 計	1,283,171	1,283,171